

4

# 月刊 石材

2020.4 vol.475

SNS(ソーシャル・ネットワークキング・サービス)を  
活用して発信しよう!



# アカウント共有しグループ名で共同発信 リンク先HPで国産材・自社加工のPRも

## ファイブストーン（岩手県内・有志五社）

SNSでの発信がどれだけ注目されているか、その目安の一つとなるのがフォロワー数（特定ユーザーの更新状況を随時チェックしている応援者の人数）であるが、よほどSNSに慣れているか、有名人でもない限り、フォロワー数を伸ばすのは容易なことではない。

そうしたなか、石材店から発信されるツイ

ターで約四千数百件のフォロワー数を得ている事例が見つかった。ユーザー名は「ファイブストーン」。その発信元を調べたところ、岩手県内の石材店五社が、共通の名称（ニックネーム）アカウントを使って、それぞれの思いや日常の出来事などを共同で発信していた。去る三月下旬、そのメンバーが集まる定例会議が



ツイッター上のグループ名「ファイブストーン」スマホ画面（一部）  
<https://twitter.com/5stonegroup>

開かれるということ、話を聞いてきた。

この日の会議には、メンバーのうち、(有)石のヤマカタ（岩手県葛巻町）の山形尚之社長、(有)昆石材店（盛岡市）の昆卓広さん、東北協同石材（一関市）の小野寺隆常務、そしてホームページの企画・制作・運営等をサポートしている通称「LAC（ラック）」、(有)ライフアシスタンスカンパニー（盛岡市）の千葉英男社長と、同企業営業部長の峰川みゆきさんが出席。残りのメンバーは、(有)北上石材店（北上市、伊藤英明社長）と、(有)弘前石材工業（八幡平市、工藤哲雄社長）の二社で、この日は都合により欠席だった。

「ファイブストーン」の構成メンバーは、いずれも全優石（社）全国優良石材店の会の会員（元会員を含む）さんで、Web関連の仕事を同じ会社に依頼されていました。その業務を五年ほど前に引き継いだのが私どもLACであり、SNSやIoT（モノのインターネット）などに関するスキルアップ勉強会を定期的に開催しているのですが、そのなかで「せっかくだからこのメンバーで何かできないか」という話になり、皆さんと相談した結果、五社共通のグループ名

でツイッターを始めることになったのです」

LACの峰川さんはそう説明する。

SNSのなかでもツイッターが選ばれたのは、長文になりがちな日記形式のブログと違って、現場や外出先でもスマートフォンなどで気軽に投稿できること、FBやインスタと同様に、拡散されやすいことが理由だったという。



ファイブストーンの定例会議に出席した皆さん。左から千葉社長、山形社長、小野寺常務、昆卓広さん、峰川さん

またツイッターを始めた背景には「墓石市場の縮小」という業界に対する危機感もあった。主要要因としては葬送・供養形態の多様化と簡素化などが指摘されているが、そもそも国内初の樹木葬は同じ県内の一関市にある祥雲寺が始めたことで、いまではそれが全国に広まり、県内でも珍しいものではなくなっている。その他、散骨やお墓離れ、墓じまいなど、市場縮小の要因を数え上げればキリがないが、そうした変化や動きが来客数や客単価の減少という形で現れ、石材店をじわじわと苦しめているのだ。

「将来的な不安が高まるなか、お客様がどこにいるのか、それすらわからない状況です。しかも県内トップクラスの企業が価格競争に乗り出し、採算度外視ともいえる最安値を公表したことで、どの石材店もチラシが打てなくなりました。つまり、自社の存在を知らせる手段が一つ失われてしまったのです。そんな時代ですから、いまこそ「発信力」が必要で、まず自分たちの存在を日々知っていただくことが極めて重要だと考えました」

※実際の色・石目とは異なりますので、是非、サンプルをご用命ください。

環境基準に合格。更新手続きも万全  
全職員の社会保険加入実績20年以上

原石を多量に在庫  
安定供給が可能！

製品お問い合わせ：  
廈門豪達石製品有限公司

住所：廈門市第二農場后厝社200号  
TEL：+86-592-296-1114  
FAX：+86-592-296-1483  
E-mail：haoda@haoda.com zyz@haoda.com  
WECHAT：+86 13906004374 P.C：361021

2020 新登場 インド産 飛雲石 インド産の中間色石種  
魅力的な値段段でお勧めです

山形社長はそう話す。

ツイッター以外のSNSについては、更新頻度の多少は別として、メンバー五社すべてがホームページにブログを掲載する。とりわけ石のヤマカタは、FBやインスタに加え、最近ではユーチューブの発信を始めるなど、前向きに取り組んでいる。

「インスタで上位に表示されるには、投稿す



山形石のヤマカタのユーチューブ画面。全優石から送付されたUSBの各種コンテンツを活用し、嘉門タツオ氏やCMなど最新動画を発信している

る写真は構図などもしっかり考えて一眼レフでキレイに撮影することもポイントです。AI(人工知能)がその見栄えの良し悪しを判断して掲載順位を決めているからです(山形社長)。

「ファイブストーンのツイッター画面を見ると、各社の業務内容や石材関連の話題(ブログからの転載や貼り付けを含む)にとどまらず、フォローから寄せられる情報も含めて、個人的な趣味や時事ネタ、誰もが気になる健康・医療・介護に関する情報、風景、地元の商店や食べ物紹介など、身近な出来事や気軽に読める話題が一日当たり数回から十数回のペースで頻りに投稿されていた。その文面から、仕事や石が好きなこと、仕事にこだわりを持っていることなどがわかり、親近感が感じられる内容になっている。

同じ県内のメンバー五社が協力し、こうして活動をとにもすることができたのは、とりもなおさず価値観と志(志)が一致しているためであるが、それぞれの所在地(営業拠点)が適度に離れ、お互いの商圏が重なっていないことも大きな要因だったようだ。

それにしても、百四十字以内の文章しか投稿できないツイッターで石材店としての存在を充分アピールすることはできるのか。そのカラクリを説明する前に、まずファイブストーンを立ち上げた最大の目的は、ツイッターのフォローを各社のホームページへ誘導し、そのアクセス数を増やすことにあるという。

その成否はフォローをいかに獲得し増やすかにかかっているが、その手段としてツイッター数を増やそうと思えば、一社より複数社で投稿したほうがフォローに読まれる可能性が高まるし、またそれぞれのフォロワーがリツイート(拡散)したり、別のSNSでシェアすることで、さらに多くのユーザーに読まれることが期待されるというものだった。

もちろんフォロワーや閲覧数を増やすために、自分たちから積極的にフォローしたり、投稿の際にハッシュタグで「岩手県」「石材店」「お墓」「墓石」などのワードも付けられている。

SNSの勉強会では、どんな話題を発信すべきか、何をやってはいけないかも教わった。「個人情報保護法」に反することはもちろん、他人

を誹謗中傷したり、素性不明のフォロワーから依頼された未確認情報を真偽を確かめずに拡散することも「法度だ」。

時には有害サイトへの誘導が目的と見られるセクシー系の投稿が紛れ込んだりするが、「フォロワー数を増やしたいばかりに安易な気持ちでフォローすると、同様の投稿が増えてしまい、そのユーザーに対する評価や信用度が落ちてし



自社加工した磐梯みかけ(極上)の洋型墓石(南昆石材店)

まいます」と千葉社長はアドバイスする。

「ツイートの制限(最大百四十字以内)や石材店という立場などを考えると、投稿内容としてお勧めしているのが「応援」や「感謝」に関することです」と峰川さんは説明する。

実際、どんなことを意識してツイートしているのか尋ねたところ、「自然石のお墓など、あまり知られていない新たな石の魅力を発信しようと考えています。建設業や農業など社内の別の取り組みも紹介しながら、会社のファンを増やしていきたい(小野寺常務)」、「仕事に関することだけでなく、自分自身を知ってもらえるように趣味や日常の出来事などを気軽に投稿しています(昆卓広さん)」などと話していた。

さて結果はいかに。ツイッターをキーワード別にリアルタイム検索できる「meyou」と呼ばれるサイトがあり、その検索スペースに前述の「岩手県」「石材店」「お墓」などを入力して検索すると、その上位に必ずファイブストーンが表示される。これは偏(ひえ)り度が多いためであるが、多くのユーザーから注目されていることはトップページに表示されるフォロ

KD Kanno Development Style

# 想いをカタチに

KDスタイルPVをYOUTUBEで公開中!

WEBサイト >> <http://kanno-trading.coccolonet.jp/kdstyle/>

YOUTUBEで「カントレーディング」と検索すると、KDスタイルPVをご覧いただけます。更にお取引店舗には無料DVDを呈呈中。お気軽にお問合せ下さい!

カントレーディング 福島県伊達市童山町掛田段居 21 TEL: 024-586-1171 FAX: 024-586-3356

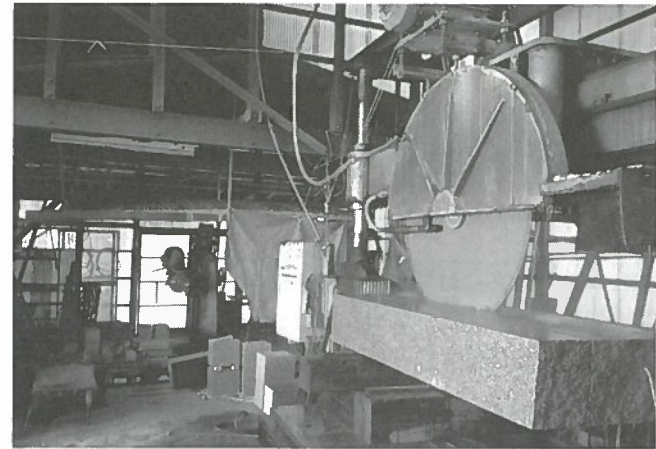
カントレーディング株式会社は、ジャスダック上場ところネットのグループ会社です。

ワー数の多さからも理解できる。

最新データを見ると、ツイート数五万五千五百六十六、フォロワー数四千九百、それに対するフォロワー数は四千六百三十三、「いいね」数は一千三百十八となっていた(四月七日現在)。当然のことながら、国内トップで何百万人というフォロワー数を抱える有名人と比べると、その足元にも及ばないが、一般・個人レベルで考えると、これは大健闘しているといえるだろう。

その狙いどおり、各社のホームページへのアクセス数は確実に増えているが、それによってどれだけ来客数が増え、売上に結びついたのか、そこまではわからないという。ただし、これまでのアクセス状況に関する解析も行なっており、その分析内容を今後の活動に活かすことも検討されている。

その一つが、各社のホームページ内にファイブストーンのパッケージを作成することで、その存在や考え、取り組みなどをより前面に打ち出すというものだ(今月中に完成予定)。そのページでは各社に共通する強みとして、自社工場または作業場があり、いまなお自社加工にこだわ



メンバー5社とも自社工場を所有する(写真は(株)北上石材店の工場)

り、原石からつくっていること(およそ全体の二〜三割)が大々的にアピールされる。

地元岩手県産の「姫神石」を筆頭として、各種石材や一部地域のみ流通している「千蔵石」「室根石」「蔵王石」などもあり、各社それぞれの特徴や独自性を打ち出した内容とし、切削機で原石をカットするユーチューブ動画なども貼り付ける予定だ。五社それぞれの加工設備や技



地場産の室根石を使った施工例(東北協同石材(株))

術、資格などはさまざまだが、お互いに協力し合うことで補うことにしているという。

またメンバーから「どうせなら二千万円くらいの高級墓石を売ってみたい」という前向きな意見が出され、五社とも(価格・品質ともに)日本一と評される銘石「庵治石」を販売した経験がなかったことから、その販売を目指した内容でつくることになった。さらに庵治産地に協力

してくれる石材業者がいるということで、お客様と一緒に庵治産地を訪ねるツアーなども企画し実施していきたいとしている。

「在庫一掃セール」などと謳って、墓石が安売りされている悲しさ……。それは墓石を「モノ」と見做しているからで、安売りすること、その価値まで貶めてしまいます。そうした誤った認識を変えるためにも、お墓本来の目的やその大切さ、それを提供する我々一人一人の想いなどをSNSを通じて地道に発信していく必要があるのです」

山形社長はそう述べる。

その他ファイブストーンの運営に関わる皆さん



東北協同石材(株) 小野寺稔社長



(有)昆石材店 昆忠社長



(有)北上石材店 伊藤英明社長



(有)弘前石材工業 工藤哲雄社長

SNSはIT時代を象徴するコミュニケーションツールとして普及したが、その一つ、ツイッターの世界に登場したファイブストーンが、国産材や自社加工など、むしろ(よい意味で)時代に逆行した方向を目指していることはとても興味深いし、その取り組みから今後どのような成果が生まれてくるのか楽しみだ。

◎ファイブストーン(ツイッター上のグループ名) <https://twitter.com/5stonegroup>

◎同・構成メンバー(五十音順)

・(有)石のヤマカタ(岩手県葛巻町) <https://ohaka-yamakata.com/>

・(有)北上石材店(北上市) <https://148-kitakami.com/>

・(有)昆石材店(盛岡市) <https://kon-sekizai.com/>

・(有)弘前石材工業(八幡平市) <https://hirosaki-sekizai.com/>

・東北協同石材(株)(一関市) <https://kyodo-sekizai.com/>

・(有)北上石材店(北上市) <https://148-kitakami.com/>

・(有)昆石材店(盛岡市) <https://kon-sekizai.com/>

・(有)弘前石材工業(八幡平市) <https://hirosaki-sekizai.com/>

・(有)ファイブアシスタンスカンパニー(盛岡市) <https://fac-key.bz/>

<https://148-kitakami.com/>

●取扱商品:墓石・外柵・彫刻・建築石材など  
●取扱石種:中国、インド、スウェーデン、南アフリカ、日本(真壁小目、稲田石、天山石等)など、230種類以上  
安心・安全の自社工場加工!! 字彫り対応、CAD図面作成も可能!! 常時1000m<sup>3</sup>の原石在庫あり!!

廈門冠世石材有限公司 XIAMEN G. JIANSHI STONE CO., LTD.

廈門冠世石材有限公司  
本社:廈門市厦不路415号光明大厦西塔楼24-1  
電話:0086-592-2299733(代) 2299755(日本語専用)  
FAX:0086-592-2299766  
担当者:黄さん、石さん 携帯:0086-13806017158  
工場:廈門市同安区洪塘石材工業区  
電話:0086-592-7231666 FAX:0086-592-7231777  
<http://www.herestone.com> Email:info@herestone.com

[www.herestone.com](http://www.herestone.com)